

QセットBlackタープ 270

QSET BLACK TARP 270

No.71661013

設置方法

■本製品を安全に使用していただくために、以下の説明順序と注意をよく読み、正しく組立ててください。
※設置は必ず3人以上で行ってください。3人未満で行うと生地やフレームに不必要な力が加わり破損等の原因になります。

※製品は予告なく仕様を変更する場合があります。※写真はイメージです。実際の商品のフレーム等の形状・色・仕様は若干異なります。

セット内容	■フレーム	(1体)
	■生地	(1枚)
	■ペグ	(8本)
	■ロープ	(4本)
	■ランタンフック	(1本)

Set up!



[完成図] 設置場所を決め、付属のロープとペグでタープを必ず固定してください。
高さ3段階 約230cm/約215cm/約151cm
[軒下高さ 約167cm/約151cm/約88cm]



A ロープで結んでペグで固定 (4ヶ所) B 脚の固定 (4ヶ所)

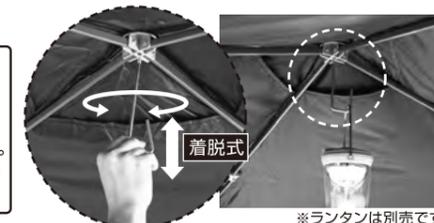
⚠ 強風時には付属品 (ロープ・ペグ) が耐えられない場合があります。
警告! 事故やケガ・器具等の損傷を防ぐため、速やかに撤収してください。

⚠ ロープの固定と脚の固定は絶対に行ってください。
警告! 本来の強度が得られません。

ランタンフックの取り付け

バッテリーランタン専用

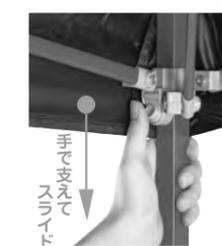
⚠ 注意!
破損の恐れあり。ランタンフックの取り付け、取り外しは、脚フレームを完全に広げた状態で行ってください。また、ランタンフックを付けた状態で収納しないでください。



まず、脚フレームを完全に広げた状態にします。屋根フレーム内側の最上部ジョイントに、ランタンフックを取り付けます。屋根フレーム側のネジ穴にランタンフックをねじ込み、しっかりと締まるまで回し、固定してください。撤収時は、まずランタンフックを取り外してから収納作業を行ってください。

⚠ 禁止!
火災の恐れがあります。ガスやオイルなどの燃焼系ランタンは、使用しないでください。

コーナーフレームのロック解除方法



固定したコーナーフレームのロックを解除するには、まず片方の手で屋根フレームを支え、もう片方の手で解除ボタンを押しながら屋根フレームを下方へスライドさせてください。

⚠ 注意!
ケガの恐れあり。ロックを解除する場合は必ず屋根フレームを支えてください。頭を打ったり指を挟む恐れがあります。

撤収時 撤収する時は、組立て方法の逆の手順で行ってください。

- 脚フレームのロックを解除して、下段脚を上部フレームに戻してください。
- 生地の裏側のベルクロテープを外して、生地をフレームから外してください。
- 脚フレームの上部四隅のロックを解除して、四方からゆっくり均等に閉じてください。屋根フレームが引っ掛からないよう、ご注意ください。
- カビ・悪臭の発生原因になりますので、生地が濡れている場合は十分に乾燥させてから収納してください。

1



まず、脚を約80%程広げます。四隅の脚フレームを持ち、対角線に沿って均等に緩やかに引っ張り広げてください。

広げる

⚠ 注意!
破損の恐れあり。
屋根フレームが引っ掛からないようご注意ください。

使用上の注意

⚠ 禁止!

- 海岸・砂浜・山・その他、強風や急な天候の変化が予想される場所・状況での設置。
- 海岸・砂浜・その他、砂や小石等によって脚フレームのスライド部分が機能しなくなることが予想される場所・状況での設置。
- 常設用テントではありません。特に設置状態での夜間の放置はお止めください。
- 火災の恐れがあります。ガスやオイルなどの燃焼系ランタンは、使用しないでください。

⚠ 注意!

- ケガの恐れあり。テントの組立て・撤収の際、フレーム等で指等を挟まないよう十分注意してください。
- 転倒の恐れあり。テントを設置する場所は、必ず設置面が平らで安定度の高い場所にしてください。不安定な場所では設置しないでください。
- 破損の恐れあり。組立て・撤収の際に脚フレームや屋根フレーム、生地等を無理矢理広げたり、引っ張ったり縮めたりしないでください。
- 生地が濡れている場合は十分に乾燥させてから収納してください。カビ・悪臭の発生原因となります。
- 設置は必ず3人以上で行ってください。3人未満で行うと生地やフレームに不必要な力が加わり破損等の原因になります。
- 落下・破損・ケガの恐れあり。ランタンフックの取り付け固定は、ネジがしっかりと締まるまで行い、使用中は定期的にネジに緩みがないかを確認してください。ランタンを使用しない際はランタンを取り外してください。
- 破損の恐れあり。ランタンフックの取り付け、取り外しは、脚フレームを完全に広げた状態で行ってください。ランタンフックを付けた状態で脚フレームを広げたり縮めたりしないでください。ランタンフックを付けたまま収納しないでください。

※本製品は一般レジャー用としての使用を想定して設計されております。業務を目的としてご使用された場合、製品の不都合による責任の範囲は製品本体を超えて負いかねますのでご理解ご留意の上ご使用ください。